

スマイル

きらきら

クリーンセンターに行ってきました

社会科の「ごみはどこへ」の学習で、上越市の東中島にあるクリーンセンターへ見学に行ってきました。授業で学習している、ごみを燃やす仕組みやごみの処理について実際に見ることができました。施設の中には、ごみに関するクイズができるゲームやクレーンを操作するシミュレーター、ハンドルを回して発電をする体験ができる装置があり、楽しみながら学ぶことができました。大きな会議室では、クリーンセンターの職員の方々の説明を聞いたり、質問をしたりしました。授業で考えた質問だけではなく、施設を訪れて疑問に思ったことも質問する姿がありました。授業で学んだことを振り返り、さらに学びを深める貴重な体験になりました。



4人でしたが大きなバスで行きました。



大きな会議室でクリーンセンターのDVDを視聴しました。



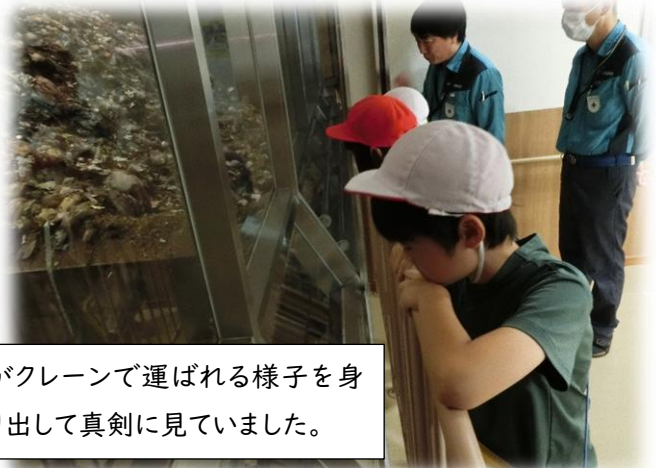
プラットフォームでは、ごみ収集車が次々とごみを運んで来ていました。



ピットに投入されたごみをクレーンで
投入口に入れる様子を見ました。



ごみがクレーンで運ばれる様子を身
を乗り出して真剣に見ていました。



実際に使われているクレーンの大きさに
驚いていました。



焼却炉の中の仕組みやごみが燃やされる
様子を模型で説明していただきました。



焼却炉の熱で発電されている電気の
量を手回し発電機で体感しました。



上越市で燃やされるごみの量と燃やされた後の灰の量を説明していただきました。



生活で出るごみを減らすために何ができるかというクイズの問題に答えました。

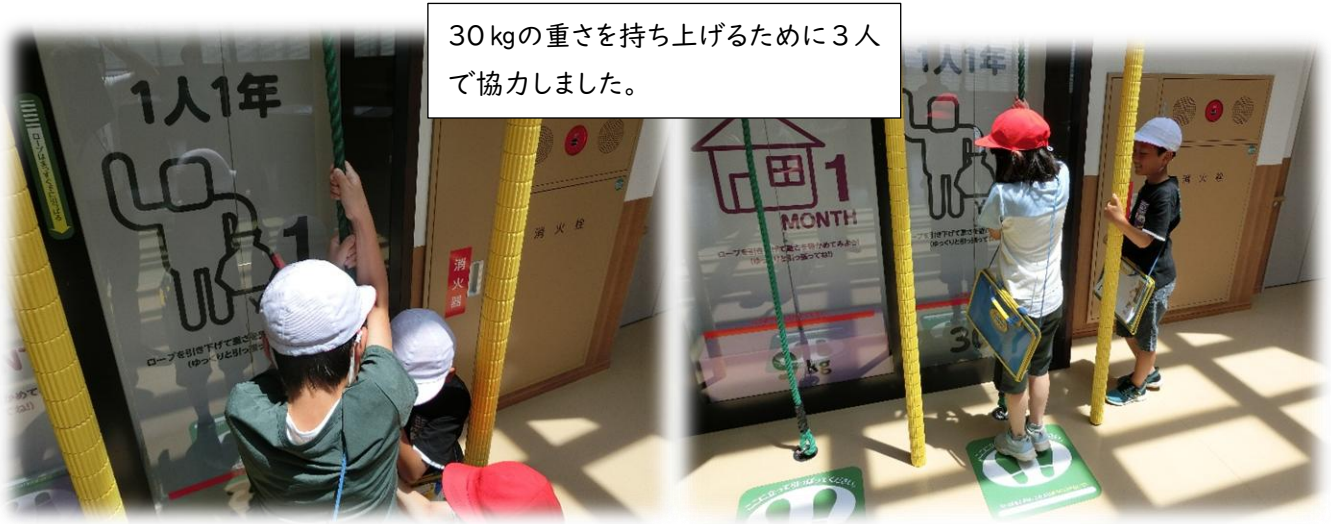
3人で協力して、リサイクルについてのクイズに答えました。



施設の模型を見ながら、それぞれの場所の役割や名前を教えていただきました。

ごみの重さをロープを引っ張って体感しました。





30 kgの重さを持ち上げるために3人で協力しました。



ごみの分別についてのクイズをしました。資源ごみと燃えないごみの分け方に苦戦していました。

燃やされた後の灰のサンプルを手にとって見る事ができました。

クリーンセンター見学後の感想

4年生児童

ごみ収集車がたくさん来ていて、すごいと思いました。しょうきやくろの温度は 800℃から 950℃だそうです。1 時間から 2 時間かけて灰にするそうです。灰は資源としてリサイクルするそうです。しょうきやくろで使った熱を電気に変えて売るそうです。そのことを「サーマルリサイクル」というそうです。

4年生児童

クレーンが思ったよりも大きくてびっくりしました。たくさんのごみをすくっていてすごいと思いました。中央せいぎょ室では、たくさんの部屋を一度に見ていてすごいと思いました。ごみのクイズをしたことでごみのことがもっとわかりました。今後も、今日知ったことで3Rをしたり、ごみをへらせる活動をしようと思いました。

3年生児童

10 時くらいに学校を出ました。30 分くらいでクリーンセンターにつきました。クリーンセンターでは、クイズをやったり、じんこうのすなを見たりしました。クレーンのゲームもありましたがやりわすれました。次に質問コーナーです。学校で考えたしつもんをしました。